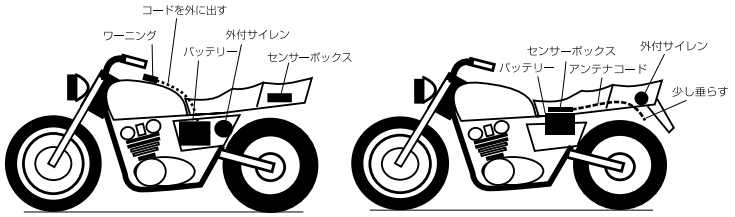
MF-4630 取扱説明書

配線接続方法

1.センサーボックスから出ている電源コードをバッテリーの⊕と⊖に接続します。
〈白線（ヒューズがついている）が⊕です。〉

⚠注意
（1）エンジンを切った状態で作業すること。
（2）⊕⊖を間違えると作動しなくなりますので、よく確認すること。

［取付例］



取付方法

（1）**〈センサーボックス〉**は、水のかからないシート下、バッテリーボックス、工具収納スペース、書類入れ等の箇所に付属の粘着テープで固定します。
（方向性は特にありません。）

⚠注意
振動センサーを採用しておりますので、振動の伝わりにくいマウントされた箇所に設置した場合は、反応が鈍くなることがあります。

（2）**〈ワーニングコード〉**又は**〈アンテナコードコード〉**のどちらかを必ず選択して取り付けます。
①ワーニングは作動中、ランプが点滅して威嚇効果を発揮しますが、必要のない方はアンテナコードを選択して下さい。なお、ワーニングコードもアンテナの役目をしています。ワーニング部はタンクの上面やサイドカバー部などランプ点滅がアピールできる所に付属の粘着テープで貼り付けます。
②アンテナコードの場合は、全てフレーム等にはわさないで、最後の方は垂らすようにして下さい。

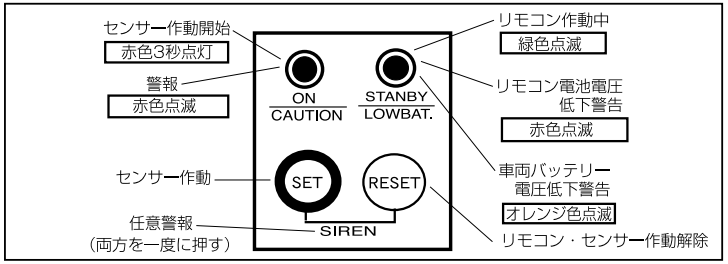
⚠注意
コードを全てフレームにはわせてしまうと、送受信の感度が悪くなります。
20cm以上は外部に露出するようにして下さい。

（3）**〈外付サイレン〉**は大きい音が必要な場合に付加できます。
防雨構造になっていますので、外面に取り付けてもよいのですが、コードを切られる恐れがありますので、シートカウルの中やサイドカバーの内面等、音抜けの良いところに付属の両面テープで取り付けます。
（外付サイレンのコードを切断されても内部アラームは作動します。）

表示と動作説明

センサーボックスの表示

リモコンの表示内容



■補修部品の紹介

部品番号	名称	価　格	数　量
MP-109	MF4630リモコン	￥9,500	1ケ（コードNo.必要）
MP-110	ワーニングコード	￥2,000	1本
MP-111	アンテナコード	￥1,500	1本
MP-112	外付サイレン	￥3,600	1ケ
MP-74	ACアダプター	￥2,800	1ケ

お求めはお近くのモトフィズ取扱店にお申し出ください。又、通信販売でもお求めになれます。

キリトリ線

保証規定

この製品は下記の保証規定により品質の保証をいたします。
保証期間中に故障の節は必ず本保証書を現品に添えてお買い上げの販売店または当社までお申し付けください。

1.無料保証（保証の範囲）
通常のお取り扱いでお買い上げ1年以内に生じた自然故障の場合。
2.次の場合は、保証期間中でも有料修理となりますのでご了承ください。
1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
2）地震などの天災、交通事故、火災などの災害による故障。
3）保証書に必要事項（お買い上げ店名、お買い上げ年月日、お客様名）の記入がない時。あるいは字句を勝手に訂正された場合。
4）保証書の提出がない時、又はお買い上げレシートの提示がない時。
3.本保証書は日本国内においてのみ有効です。
THIS GUARANTEE IS VALID ONLY IN JAPAN.

タナックス株式会社　千葉県流山市後平井107-3　〒270-0151　TEL:04-7150-2450

キリトリ線

使用方法

1.セット（SET）

①リモコンの「セットボタン」をゆっくり押すと「センサーボックス」が（ピッ）と 1回 鳴り、作動を開始します。作動中ランプが緑色に点滅します。

②ワーニングコードを選択している場合は、ワーニングランプがゆっくりと点滅しはじめます。

2.リセット（RESET）

①リモコンの「リセットボタン」を押し続けると「センサーボックス」が（ピッ）（ピッ）と 2回 鳴り、リモコンの作動と「センサーボックス」の作動を止めることができます。

②作動中に異常があった場合は、センサーボックスが（ピッ）（ピッ）（ピッ）（ピッ）と 4回 鳴ります。（警報実績）

⚠ 注意

❶リモコンのアンテナは伸ばした状態でご使用下さい。
❷センサーボックスに電波が届いていない場合、センサーボックスの作動は止まりませんので、受信範囲にて再度リセットする必要があります。

3.作動開始の確認（受信範囲の確認）

セットしてセンサーボックスが作動開始すると、同時にセット完了の信号をリモコンへ返します。（アンサーバック）

リモコンは（ピッ）（ピッ）（ピッ）と 3回 鳴って知らせますが、この反応が無い場合は電波が届いていない事になります。

4.警　報

①作動中に振動を感知すると、すぐにセンサーボックスから 20秒間 「サブアラーム」として内部ブザーが少し小さめの音で鳴ります。停止後20秒以内にさらに振動を感知すると、「メインアラーム」として内部ブザーと外付けサイレンが大音量で 20秒間 鳴ります。停止後20秒以内に振動がなければ待機状態に戻ります。

②リモコンはこの「メインアラーム」時に反応し 40秒間 音と警告ランプが早く点滅して知らせます。又、ワーニングランプも早い点滅に変わります。

③リモコンの警告ランプと警告音はメインアラームが鳴り終わっても、ゆっくりとした点滅と断続音で知らせ続けます。

5.電圧低下警告

（リモコン）　リモコンの電池電圧が低下してくると、電圧警告ランプが 赤色 で点滅しますので充電を行ってください。

（車　両）　車両のバッテリー電圧が低下（11V程度）してくると、電圧警告ランプが オレンジ色 で点滅しますので点検をしてください。

6.アラームを鳴らす（自由アラーム）

リモコンの「セットボタン」と「リセットボタン」を同時に押すと、センサーボックスの作動中、停止中に関わらず、押している間 メインアラームが鳴ります。この時リモコンはセット状態になりますので、必要がない場合は「リセットボタン」をもう一度押します。

7.感度調整（SENS.）

センサーボックスの「感度調整ダイヤル」を回して調整します。

左側 Ⓛ に回すと、反応が鈍くなり、右側 Ⓗ に回すと敏感になります。

8.音量調整（VOL.）

※リモコンの音量は変えられません。

センサーボックスの「音量切換スイッチ」で音量を変えられます。（内部ブザー）

VOL**2**=最大の音が出ます。

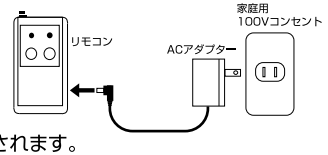
VOL**1**=VOL**2**の80%程度です。

VOL**0**=音は出ません。（リモコン側のみの警告となります。）

9.ワーニングとアンテナ

センサーボックスに「ワーニングコード」か「アンテナコード」のどちらかを必ず差し込んで使用します。（各コードの取り回しにより、電波の飛距離に違いが出ます。取付方法をよく参考にして取り付けて下さい。）

10.　リモコンの充電



①室内に置いて使用する場合や、長時間の使用の際は、付属のACアダプターを利用して下さい。（接続し続けても過充電の心配はありません。）

②接続中にリモコンの電池は12時間程度で充電されます。

③リモコン本体裏側のフラップを開くと立てることができます。

④電池のみの使用の目安は20時間です。

⚠使用上の注意

●本品は12V専用です。6Vやバッテリーレスの車両には使用できません。

●車両のバッテリーやリモコンの電圧が低下している場合には、正常な作動をしなくなります。警告があった時は速やかにチェックして下さい。

●旧年式、輸入車、改造等によっては著しい電気ノイズが発生し、誤作動する場合があります。その際は抵抗入りプラグへの交換や、ハイテンションコード等にシールドを行って下さい。

●アンテナの取り回しは、電波の送受信に大きな影響を与えます。電波の飛距離が出ない時は、一度車輌から外したかたちで確認してみてください。

●センサー部分は防水仕様ではありませんので、水のかからない場所に取り付けてください。

●配線の取り回しは、高熱部や可動部を避けてコードが破損しないようにして下さい。

●粘着テープを貼る場合は、接着面の油分をよく拭き取って下さい。又、貼ってから1日程度は荷重がかからないようにしてください。

●本製品は、バイクの振動を感知して警告音を発するものであり、盗難やイタズラを阻止できるものではありません。本品取り付け後であっても、発生した盗難事故等については責任を負いかねますので予めご了承ください。